資料１

令和８年１０月２３日
保健医療福祉推進課

「在宅療養講演会・シンポジウム」の実施報告について

１．主旨

ＡＣＰ（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）の意義や在宅療養への理解を深めるとともに、住み慣れた地域で安心して最期を迎えるための「備え」について考える機会を提供するため、在宅療養講演会・シンポジウム「住み慣れた地域でこれからも安心して暮らし続けるために」を開催したので報告する。

２．実施内容

（１）概要

日時：令和８年１０月３日（土）午後２時から午後４時３０分まで
会場：世田谷区立保健医療福祉総合プラザ１階うめとぴあホール
内容：「住み慣れた地域でこれからも安心して暮らし続けるために」

【第１部】基調講演
講師：髙橋　裕子（世田谷保健所烏山保健相談課長
烏山総合支所保健福祉センター健康づくり課長）

【第２部】シンポジウム
シンポジスト：太田　雅也 氏（世田谷ホームケアクリニック 院長）
森岡　真一郎 氏（在宅療養を支えたご家族）
葉柳　希望 氏（マイナビ訪問看護ステーション
経堂サテライト所長）
広本　正子 氏（砧介護保険サービス 管理者）
中山　千尋 氏（ヘルパーステーションモア世田谷経堂
サービス提供責任者）

【その他】ＡＣＰ啓発ポスター展示
出展：駒澤大学経営学部市場戦略学科　小野瀬　拡 教授
小野瀬拡ゼミナール　作成ポスター

（２）参加者　　９５人

３．その他

動画配信　令和８年１１月５日（木）から令和９年３月３１日（水）まで（予定）
※世田谷区福祉人材育成・研修センターのホームページより公開